

令和5年度 福井市旭小学校スクールプラン

福井市学校教育目標
『郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成』

令和4年度 福井市学校教育方針
『学びとつなぐ、未来につなげる』

福井市成和中学校区教育
「主体的に行動し、共に学び合う児童・生徒の育成」

<児童の実態>

- ・素直な心を持ち、真面目に取り組む
- ・落ち着いた学習に取り組む
- ・自分で考えて行動したり、積極的に自分の考えを発表したりすることが苦手

学校教育目標
「自主性に富む子
仲よく励まし合う子
心身ともに健康な子」の育成



校訓
「自主」「協力」「健康」

<教職員のスローガン>
「笑顔あふれる学校づくり」

- 魅力ある授業づくり
わかる授業・ICT活用
- 一人ひとりのよさを認め合う学級づくり

めざす児童像
あかるくあいさつする子
さいごまでやりぬく子
ひとと仲よく助け合う子

旭小学校の研究主題

「すすんで学び合い、考えを深める子の育成」

～伝え合い、つながる授業づくり～

<保護者・地域の願い>

- ・旭地区を愛し、地域に貢献できる子
- ・確かな学力を身に付ける子
- ・思いやりの心を持ち、自分も友達も大切にできる子
- ・心身ともにたくましい子
- ・安全で安心できる学校

重点目標と具体的な取組

魅力ある授業づくり

◎わかる授業づくり

- ・基礎的な学力の定着と個に応じた指導・支援
- ・課題を深める学び合う場の工夫
- ・「めあて」「ふり返り」カード
- ・話し合いのルールを定着
- ・発表ボード、ワークシート、思考ツール等の活用
- ・ノートや板書づくりの工夫

◎ICTの活用

- ・タブレットの効果的な活用
- ・タブレット活用ルール
- ・ICTタイムの設定

○家庭学習や読書活動の推進

- ・自学ノートの活用
- ・読書タイム、親子読書

認め合う学級づくり

◎ポジティブ教育による居場所・絆づくり

- ・社会性を育てるソーシャルスキル
- ・友達と支え合うピアサポート
- ・逆境を乗り越えるレジリエンス
- ・学習規律の確立、学力向上、自己有用感・自己肯定感を高める教育活動の工夫

○思いやりや気配りの気持ちの醸成

- ・縦割り活動や異学年交流による思いやりの心の醸成
- ・考え議論する道徳教育
- ・人権意識を高める授業や児童集会
- ・あいさつをして、履き物・心を整えて、気持ちよく1日をスタート

健やかな体づくり

○自分の健康に目を向ける児童の育成

- ・旭体操と体育活動の充実
- ・校庭での外遊びの推奨
- ・意識を高め、習慣化を図る保健指導

○規則正しい生活習慣の確立

- ・もりにこウィーク
早寝、早起き、朝ごはん
- ・ICTもりにこ
スマートルールの励行
- ・栄養教諭との連携による望ましい食の指導

○防災意識や危険予知・危険回避能力の高揚

- ・計画的に行う避難訓練、交通安全教室

信頼される学校づくり

○安全・安心な体制

- ・教育相談や個人面談、定期的アンケートによる児童と保護者、教職員のつながり
- ・チーム旭による教職員の組織的な対応
- ・未然防止、早期発見、初期対応、自立支援

○家庭・地域とつながる学校

- ・「旭小プラン」の推進
- ・地域に学ぶ、地域に発信する、地域を愛する子供
- ・学校便り、ホームページ等による情報発信

○園小中の連携推進

- ・園児と児童の計画的な交流
- ・中学校区教育の推進

○授業がわかる。(児童：90%)

○積極的に友達と話し合ったり、意見を交換したりしている。(児童：90%)

○タブレットを有効に活用して学習を進めている。(児童：90%)

○学校が楽しい。(児童：90%)

○友達と一緒に学んだり、遊んだりするのは楽しい。(児童：90%)

○我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。(保護者：90%)

○体育の授業や休み時間に思い切り体を動かしている。(児童：90%)

○早寝、早起き、朝ご飯の習慣が身に付いている。(児童：90%)

○PCやゲーム機等をルールを守って使用している。(保護者：90%)

○学校は子供一人一人を大切に、温かく指導している。(保護者：90%)

○将来の夢やめざす目標をもっている。(児童：90%)

○郷土福井を大切にしたい。(児童：90%)

○地域と関わる学習「旭小プラン」のPDCAサイクルをまわす。

○子供たちのために、「チーム旭」で全教職員で組織的に取り組む。

<業務改善のための取組>

- ・学校行事や会議の見直し
- ・文書管理による効率化
- ・地域の力の更なる活用
- ・カリキュラムマネジメントによる授業の充実
- ・組織的な対応と自己マネジメント力の向上